

コロナ禍で求められるのは健康経営

Invest in Health

インベストインヘルス 2022.4号

ウィズコロナ時代の健康経営のススメ②

健康経営の深化が 業績向上のカギ

全身のがんを
苦痛なく調べる
PET-CT

公益社団法人福井県法人会連合会様

公益社団法人福井法人会様 公益社団法人小浜法人会様

公益社団法人敦賀法人会様 公益社団法人奥越法人会様

公益社団法人南越法人会様 公益社団法人坂井法人会様

優待ガイド

produced by

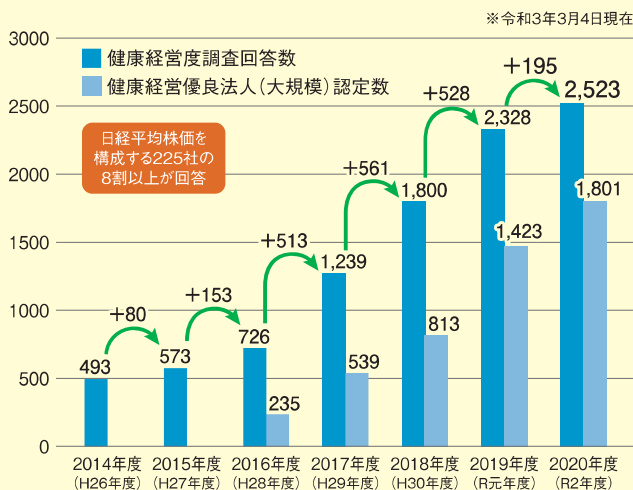
福井県済生会病院

ウィズコロナ時代の健康経営のススメ②

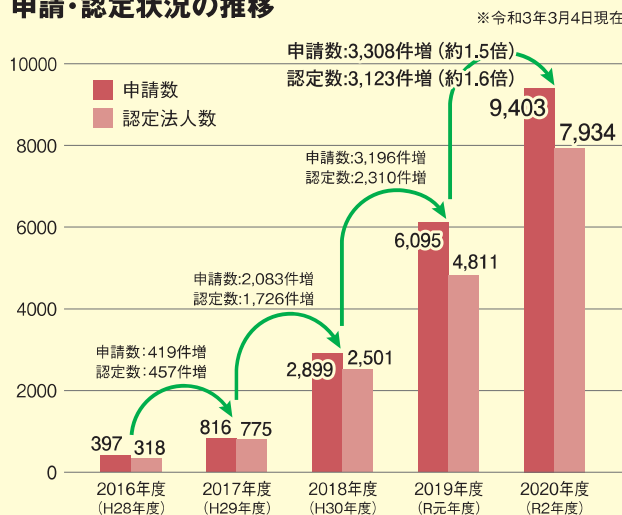
健康経営の深化が業績向上のカギ

「健康経営」に向けて取り入れた小さな行動の見直しが大きな成果を上げています。コロナ禍で深化する「健康経営」の取り組みと企業のメリットを考えます。

健康経営優良法人(大規模法人部門)
健康経営度調査回答数、認定状況の推移



健康経営優良法人(中小規模法人部門)
申請・認定状況の推移



経済産業省のお墨付き 健康経営優良法人

2015年の国連サミットで掲げられたSDGsは、バランスのとれた社会を実現するためにすべての人が取り組む目標となりました。一方でESG(環境・社会・ガバナンス)は企業の課題であり、長期的で持続的な経営かどうかの判断基準とされています。健康経営は、労働者の権利保護やワークライフバランスの確保などを指すESGの「S(Social)社会」に該当し、避けては通れない課題の一つとなっています。

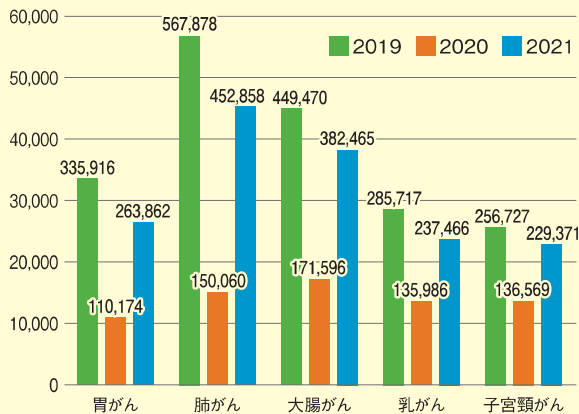
優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度が経済産業省の「健康経営優良法人」です。申請し、認定されることでホワイト企業であることを証明できます。「健康経営優良法人」の認定状況は、2020年度において大規模法人部門1801法人、中小規模法人部門7934人と申請・認定法人が年々増加しており、健康経営への関心の高さがわかります。

組織を支える「人」に投資、 スモールチェンジ活動から始める

社員の健康が業務のパフォーマンス向上につながるから、健康経営と企業業績との相関が明らかになっています。それにより、企業のESGに対する姿勢を評価する投資が世界の潮流となりました。事実、健康経営銘柄2021に認定された企業の平均株価とTOPIXの推移を2011年9月から2021年9月の10年間で比較すると、コロナ禍においても銘柄に認定された企業の株価はTOPIXを上回るパフォーマンスで推移していることが分かります。

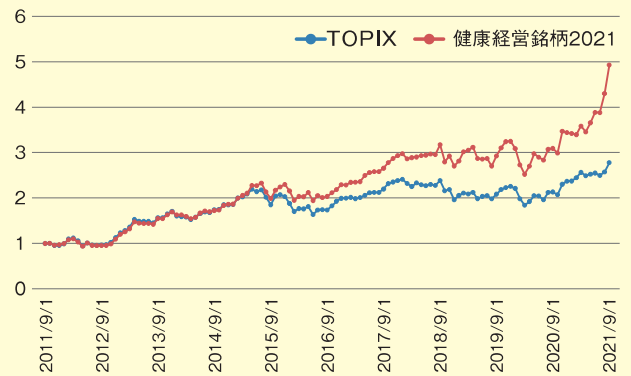
組織を支えるのは「人」です。健康経営は社

5つのがん検診受診者数の推移(2019~2021年の各1~6月)



出典:公益財団法人日本対がん協会「日本対がん協会支部アンケート」より作成

健康経営銘柄の企業業績と株価の関係



※2011年9月1日を基点1,000とし、2021年9月1日までの各月1日時点の各社の終値から指数を作成。
※新規上場など、基点のデータが無い4社は除いている。
出典:経済産業省ヘルスケア産業課「健康経営の推進について」(2021年10月)

健康経営銘柄2022選定及び健康経営優良法人2022(大規模法人部門) 認定要件(一部抜粋)

従業員 健康課題の把握と 必要な対策の検討	健康課題に基づいた具体的な目標の設定	健康経営の具体的な推進計画
	健診・検診等の活用・推進	②従業員の健康診断の実施(受診率100%) ③受診勧奨に関する取り組み ④50人未満の事業場におけるストレスチェックの実施
健康経営の 実践に向けた 土台づくり	ヘルスリテラシーの向上	⑤管理職・従業員への教育 ※「従業員の健康保持・増進やメンタルヘルスに関する教育」については参加率(実施率)を測っていること
	ワークライフバランスの推進	⑥適切な働き方の実現に向けた取り組み
	職場の活性化	⑦コミュニケーションの促進に向けた取り組み
	病気の治療と仕事の両立支援	⑧私病等に関する復職・両立支援の取り組み
従業員の 心と身体の 健康づくりに関する 具体的対策	保健指導	⑨保健指導の実施および特定保健指導実施機会の提供に関する取り組み ※「生活習慣病予備群者への特定保健指導以外の保健指導」については参加率(実施率)を測っていること
	具体的な健康保持・増進施策	⑩食生活の改善に向けた取り組み
		⑪運動機会の増進に向けた取り組み
		⑫女性の健康保持・増進に向けた取り組み
		⑬長時間労働者への対応に関する取り組み
		⑭メンタルヘルス不調者への対応に関する取り組み
	感染症予防対策	⑮感染症予防に向けた取り組み
	喫煙対策	⑯喫煙率低下に向けた取り組み 受動喫煙対策に関する取り組み

出典:経済産業省ヘルスケア産業課「健康経営の推進について」(2021年10月)

員の活力や生産性、業績の向上など組織の活性化をもたらし、利益アップにつながっています。「健康経営は敷居が高い」「コストがかかりそう」と感じる経営者もいますが、健康経営の取り組みは決して難しいものではありません。健康経営優良法人に認定された多くの企業では、社員の健康管理(②健診の実施、③受診勧奨、④保健指導)といったスモールチェンジ活動に取り組んでいます。つまり健康経営は社員の健康状態を知ること(＝大事な資産を把握すること)から始めることができるのです。まずは、健診や精密検査の受診率100%を目標にスモールチェンジ活動を始めてみませんか。

現状把握からスタートする健康経営の取り組み

企業経営の安定も、身体の健康維持も、現状を把握することが大事です。コロナ禍での健診受診率低下によって、がんの進行が見逃され、今後、患者の予後の悪化や死亡率の増加が懸念されています。社員に健診や人間ドックの受診を勧め、必要に応じて精密検査や再検査受診を促すこと、さらには自身の健康への意識を高めて生活習慣を見直す機会を提供することが重要です。そしてもう一つ、早期発見・早期治療という観点から、より精度の高い検査を盛り込んでいくことで、健康による大きな資産損失を回避できるのではないのでしょうか。

福井県済生会病院では、がんの早期発見・早期治療に有効なPET-CTを導入。新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で、PET-CTのほか、さまざまなオプション検査を組み合わせて一人ひとりに応じた、より精度の高い人間ドックを行っています。

企業で取り組む健康づくりをサポート

PET-CT検査モニター募集!

当院は、健康づくりに取り組む企業を企画立案から全力でサポートします。2022年度も引き続きPET-CT検査をより多くの方に知っていただくために、お得な検査モニターを募集します。会員様限定の特別優待制度をぜひお試しください。

対象	40歳代経営者様、健康経営ご担当者様 ※1企業につき1名様まで
料金	PET-CT検査 45,100円 (税込) ※初めてモニターを受ける方 ※通常料金の半額

お申し込み・お問い合わせ

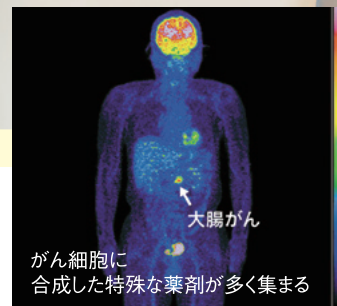
TEL 0776-28-8513 法人会PET-CT健診窓口

限定
10名様50%
OFF

- 検査着のままベッドで60分
- 副作用・苦痛なし
- 1回でほぼ全身のがんを発見

2022年6月、新機器を導入!

- 撮影時間はこれまでの75%に短縮
- 感度と精度が向上



全身のがんを苦痛なく調べるPET-CT

PET-CTがん健診コース

気になる部位や目的に合わせた健診コースをご用意。MRI・内視鏡などを組みあわせて、PET-CT検査では診断しづらい部分をカバーし、より念入りにがんを早期発見いたします。

PET-CTがんコース

所要時間 約7時間

通常156,200円→148,390円

画像検査と血液検査を組み合わせて、日帰りでがんを複合的に調べます。

主な
画像
検査

- ・PET-CT検査【全身】
一度にほぼ全身のがんを検査
- ・胃部内視鏡検査【食道、胃、十二指腸】
消化器専門医が胃の内部を検査
- ・骨盤MRI【骨盤、骨、膀胱、子宮】
骨盤および骨盤内を検査

主な
血液
検査

- ・腫瘍マーカー【前立腺がん、卵巣、乳、膵がん、胆のう、肝臓、肺】
がんに関する血液中の目印を検査
- ・ヘリコバクターピロリIgG抗体【胃】
胃がんの原因といわれるピロリ菌の有無を検査
- ・甲状腺ホルモン検査【甲状腺】
甲状腺の炎症、機能低下・亢進などを検査

胃部内視鏡＋PET-CTコース

所要時間 約5時間

通常99,000円→94,050円

PET-CTと胃部内視鏡検査を組み合わせることで、胃がんをしっかりと発見できます。

完全予約制

会員様限定割引 一般料金より5%OFF

社会福祉法人 済生会支部
福井県済生会病院

健診センター

〒918-8503 福井県福井市和田中町舟橋7番地1
TEL 0776-28-8513 (直通) FAX 0776-28-8520
https://www.fukui-saiseikai.com/health_check/

